

F-206

リストストラップチェッカー

このたびはホーザン F-206 リストストラップチェッカー をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

各部の名称と入組明細



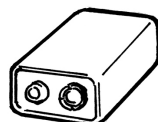
付属品



面ファスナー2組



バナナプラグ



積層 (6F22) 電池

電池は動作確認用につき、
寿命の保証はございません。

静電気対策品の規格 (RCJS-5-1) に
沿った計測ができるチェッカーです。

仕様

適応リストストラップ	1MΩ保護抵抗入	
表示	LOW	リストストラップ \leq 750kΩ
	GOOD	750kΩ<リストストラップ<9MΩ
	HIGH	9MΩ \leq リストストラップ
確度	750kΩ…-0%、+6% 9MΩ…-6%、+0%	
電源	積層 (6F22) 電池×1 付	
電池寿命	15000回以上	
外形寸法	76 (W) ×35 (H) ×135 (D) mm (突起部含まず) 電極棒: 25mm ϕ ×160mm (金属部は150mm)	
重量	285g (電池含まず)	

注意文の警告マークについて

この取扱説明書ではご使用上の注意事項を次のように区別しています。

⚠ 警告 …死亡、重傷をともなう重大事故の発生を想定してのご注意

⚠ 注意 …傷害や物的損害を想定してのご注意

なお、**⚠ 注意**として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねく恐れがあります。正しく安全にご使用ください。

ご使用上の注意

⚠ 警告

濡れた手で操作しないでください。感電する恐れがあります。

⚠ 注意

1. 振動や衝撃を与えないでください。電極棒のコードの付け根を傷めないようていねいに取り扱ってください。
2. 判定ボタンを必要以上に強く押し込まないでください。
3. 分解・改造しないでください。
4. 電源は 6F22電池(9V)です。これ以外の電源を入力しないでください。
5. 長時間使用しないときは電池を取り外して保管してください。
6. 電極棒の固定部は磁石です。腕時計など磁気に弱いものを近づけないでください。

準備

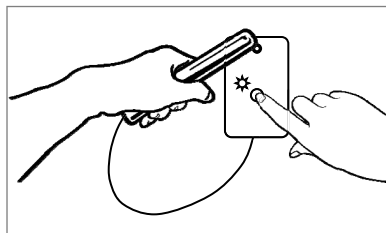
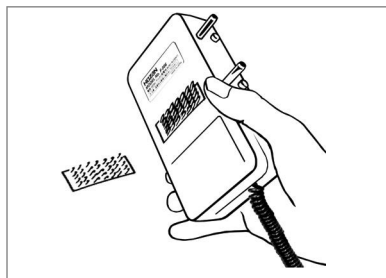
裏面の電池室カバーを開け、積層(6F22)電池を正しく接続します。

本体を机上などに固定して使用する場合は、付属の面ファスナーをご利用ください。

電極棒をコードジャックの金属部分にあて、判定ボタンを押して赤LED (LOW) が点灯すれば本機は正常です。

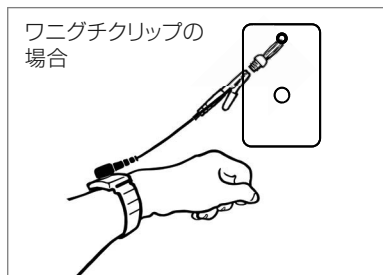
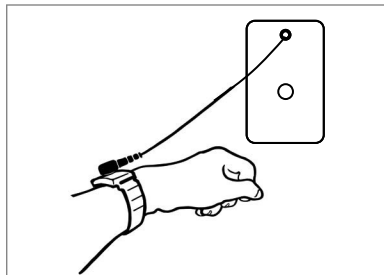
HIGHが表示される場合は電極棒の断線が考えられます。修理が必要な場合はご購入店または当社までお問い合わせください。

電池が消耗してきた場合、スイッチを押すと LOW / HIGH のLEDが同時に点灯します。この状態が確認された場合は判定結果の信頼性に欠けます(確度範囲外の恐れがあります)。早めに電池交換をしてください。

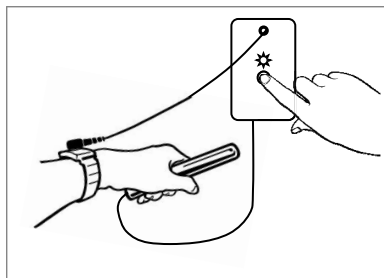


ご使用方法

- 1** リストストラップを手首に装着し、端子を本機に接続します。
端子がバナナプラグの場合はそのままコードジャックに、ワニグチクリップの場合は、コードジャックに付属の単体バナナプラグを挿入し、クリップでくわえて接続します。



- 2** リストストラップを装着した方の手で電極棒を取り外してしっかり握り、判定ボタンを押します。
※ 1プッシュで約10秒電源ONし、その後自動でOFFします。



- 3** コードジャックと電極棒間の電気抵抗を測定します。
- ・ 緑LED(GOOD)が点灯しブザーが鳴る場合は正常です。
 - ・ 赤LED(LOW)が点灯する場合は、保護抵抗が低いこと、または短絡が考えられます。
 - ・ 赤LED(HIGH)が点灯する場合は、接続が正しいか確認してもう一度やりなおしてください。再度点灯する場合はリストストラップの断線が考えられます。
- GOOD判定が出ないリストストラップは使用せず、交換を行ってください。

- 4** 使用後は電極棒を元の位置に戻してください。

日常のお手入れ

・使用後は電極棒を乾いた布でふいて清潔にし、保管してください。

判定基準について

F-206 リストストラップチェッカーは、コードジャックからリストストラップ、人体を通して電極棒に至るあいだの電気抵抗を測定し、 $750k\Omega < \text{リストストラップ} < 9M\Omega$ の範囲をGOODと判定します。工場出荷時に下限値 $750k\Omega$ （公差 -0% 、 $+6\%$ ）、上限値 $9M\Omega$ （公差 -6% 、 $+0\%$ ）を校正基準として国家基準とトレーサビリティのとれた標準器による校正をおこなっております。

精度確認について

一定期間ご使用後の校正は当社までご依頼ください。校正の周期については、当社での基準はございませんので、お客様において任意の校正周期を設定してください。

なお、当社の校正業務に使用する標準器は、一年に一度の定期校正を実施しております。

技術的なお問い合わせ

ホーザン テクニカルホットライン

 **06-6567-3132** E-mail : th@hozan.co.jp

【月曜日から金曜日（祝日を除く）の10:30～12:00・13:00～17:00】

補修部品については、Web上のパーツリストをご覧ください。

通信販売もご利用いただけます。 [ホーザン](#) [通信販売](#) [検索](#)

ホーザン株式会社

本社 〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-12
TEL(06)6567-3111 FAX(06)6562-0024